

### 1 学校教育目標

- |               |               |
|---------------|---------------|
| 1 よく考え自ら学ぶ人   | 2 正しく判断し実行する人 |
| 3 礼儀正しく情操豊かな人 | 4 心身ともに健康な人   |

### 2 めざす学校像、児童・生徒像、教師像

|         |  |
|---------|--|
| ○学校像    | ○ 信頼と誇りのある学校<br>○ 感動、感謝、モチベーション（やる気）を維持する学校<br>○ 明るく、元気なあいさつがあふれる学校            |
| ○児童・生徒像 | ○ 主体的に学ぶ生徒<br>○ 真剣、前向きに取り組む生徒<br>○ 明るく、元気で、秩序ある学校生活をおくる生徒                      |
| ○教師像    | ○ 協調と協働を根底に置き、情熱と使命感に燃える教師<br>○ わかる授業、魅力ある授業を追求する教師<br>○ あきらめない生徒指導に徹し、信頼される教師 |

### 3 学校の現状及び前年度の成果と課題

<学校の現状>

○学校について

[良い点]700名の生徒と教職員が一体となって取り組む行事が、学校生活全般に良い影響を与え、秩序と礼節のある行動の維持につながっている。上級生が下級生の見本となって活躍するという校風を堅持している。

[課題]新1年生が7学級となり、全19学級となった。生徒総数は700人を越え、学校の収容能力が限界に達している。そのため、運動会や文化祭に訪れる保護者に十分な見学場所を用意することができていない。臨機応変な対応が課題。

○生徒について

[良い点]団結して行事に取り組めば大きな達成感を得ることができるという認識を生徒同士で共有している。

[課題]学習意欲を高めることがなかなかできず、基礎学力が定着しない。授業に集中して取り組む生徒の育成。

○教員について

[良い点]生徒一人ひとりを大切に、全力で指導にあたる教員が多い。

[課題]一部教員への負担を軽減するため明確な仕事分担する。「わかる授業」「魅力ある授業」の更なる推進。

○保護者地域について

[良い点]地域の熱い思いである「おらが学校」の伝統を、保護者・地域が継承している。学校への期待が大きい。

[課題]教育活動への理解を一層高めるため、広報活動の更なる充実（HPの更新）を図る。

<前年度の成果と課題>

【成果】・学力向上の取組に関して

- ① 各種学習コンテストの平均合格率が80%を越えた。
- ② 補充教室の自主参加率が前年度比で、1年は7%増、3年は3%増となった。
- ③ 英検、漢検、数検の受験者数が、前年度比40%増となった。

- ・運動会、文化祭で83%以上の生徒が充実感を得ている。
- ・95%以上の生徒が湊江中に入学してよかったと感じている。

【課題】・基礎学力の向上      ・組織的な学力向上対策の推進      ・教員の授業力向上

### 4 重点的な取組事項

| 番号 | 内容                        | 実施期間 |    |    |    |    |
|----|---------------------------|------|----|----|----|----|
|    |                           | 23   | 24 | 25 | 26 | 27 |
| 1  | 基礎学力の定着と学力の向上             | ○    | ○  | ○  | ○  | ○  |
| 2  | 秩序と活力のある学校生活              | ○    | ○  | ○  | ○  | ○  |
| 3  | 小中連携とOJTを生かした教員一人一人の指導力向上 |      |    | ○  | ○  | ○  |

## 5 平成25年度の重点目標

|                       |                                   |                                      |
|-----------------------|-----------------------------------|--------------------------------------|
| <b>重点的な取組事項－1</b>     |                                   | 基礎学力の定着と学力の向上                        |
| <b>A 今年度の成果目標</b>     |                                   | <b>達成基準</b>                          |
| 継続的な学習習慣の定着と学習意欲の向上   |                                   | 下記5項目のうち4項目以上で達成                     |
| <b>B 目標実現に向けた取組み</b>  |                                   |                                      |
| <b>項目</b>             | <b>達成基準</b>                       | <b>具体的な方策</b>                        |
| 家庭学習ノート（1日2ページ）の毎日提出  | 全生徒の70%以上が日々提出                    | 各学級での日常チェックと個別指導                     |
| 学習コンテスト（漢字、計算、英単語）の実施 | 全学年で3科1回以上実施<br>平均合格率80%以上        | 進路学習指導部を中心とした全教員の協働による実践と年間計画に基づいた実施 |
| 補充教室の充実               | 年間20日以上の実施                        | 年間計画に基づき、定期考査前と長期休業中に実施する。           |
| 各種検定試験の奨励             | 英検・漢検・数検受験者合計数<br>昨年度比3%増（昨年度405） | 受験者への意識喚起とサポート                       |
| 学力調査結果の分析を生かした学習活動    | 経年変化を含めた生徒個々の学習状況を全教員で共有する        | 区の学力調査結果等を分析して、生徒の弱点を把握し、日々の授業に生かす。  |

|                       |                             |                                    |
|-----------------------|-----------------------------|------------------------------------|
| <b>重点的な取組事項－2</b>     |                             | 秩序と活力のある学校生活                       |
| <b>A 今年度の成果目標</b>     |                             | <b>達成基準</b>                        |
| 充実感・達成感のある学校生活の堅持     |                             | 年度末学校アンケートで渚江中学校への肯定的評価90%以上を維持する。 |
| <b>B 目標実現に向けた取組み</b>  |                             |                                    |
| <b>項目</b>             | <b>達成基準</b>                 | <b>具体的な方策</b>                      |
| 三大行事（文化祭・運動会・合唱コン）の充実 | 90%以上の生徒が各行事で成就感を得る。        | それぞれの行事を一人一役、全員参加で行う。              |
| 人権尊重に配慮した個別指導         | 年3回の個別面談実施<br>年3回いじめアンケート実施 | 人権や命にかかわる問題行動を見逃さない、見過ごさない。        |
| 不登校生徒への対応改善           | 昨年の不登校出現率(2.9%)を下回る。        | 教育相談部会の充実と明確な個別対応策                 |

|                             |  |  |
|-----------------------------|--|--|
| <b>重点的な取組事項－3</b>           |  | 小中連携とOJTを生かした教員の指導力向上                                    |
| <b>A 今年度の成果目標</b>           |  | <b>達成基準</b>  |
| 小中連携による教員の指導力向上とOJTによる授業力向上 |  | 年度末の授業診断アンケートにおける授業への肯定的評価に関して前年度比5%増                    |
| <b>B 目標実現に向けた取組み</b>        |  |  |
| <b>項目</b>                   | <b>達成基準</b>                                      | <b>具体的な方策</b>  |
| 小中連携による指導力向上                | ・小中教員による合同授業研究（年間2回）<br>・出前授業（英語）<br>・出前補充授業（数学） | ・年2回の小中連携日を活用して授業参観を行い協議会を実施する。<br>・英語科、数学科の教科連携による授業力向上 |
| 魅力ある授業の追求                   | 年2回の相互授業観察                                       | 年2回の相互授業観察週間を設け、授業力の向上を図る。                               |
| 若手教員の育成                     | 年間5回以上の育成研修会を実施                                  | 主幹・主任教諭が若手教員を対象に実践研修会を実施する。                              |